

季節を感じる年中行事イベント

5月の年中行事「端午の節供」と「紋切りあそび」^{もんき}開催！

杉並区立郷土博物館（杉並区大宮 1-20-8）では、「端午の節供」に合わせて、5/14（水）まで人形師の永徳斎が作った五月人形などを飾っています。また、5日（月・祝）には、五月人形の家紋などの文様を作る「紋切りあそび」の体験イベントも開催されます。（観覧料 100 円）

杉並区立郷土博物館では、季節の行事を楽しんでもらうため、5月5日の「端午の節供」に合わせて、来月の14日（水）まで人形師・永徳斎が作った五月人形や、悪霊や疫病をはらうと言われている中国の神様「鐘馗」（しょうき）の幟（のぼり）などが飾られています。永徳斎とは、明治初期に東京日本橋十軒店（現・室町三丁目）に店を構えた人形師で、財閥関係者など、上流階級から多くの受注を得る程、確かな腕を持っていた職人です。展示している五月人形は区民からの寄贈品で、昭和7年に購入されていることから、三代目永徳斎の作品であると考えられます。



5日（月・祝）には先着30名を対象に、江戸時代から庶民に愛されてきた「紋切りあそび」の体験イベントが開催されます。紋切りあそびとは、折った紙を型通りに切り抜き、花の紋様を作って楽しむ風流な遊びです。簡単な文様から、大人でも挑戦しがいのある複雑な形までさまざまなバリエーションがあり、昨年も親子で楽しむ姿がたくさん見受けられたとの事です。季節を感じつつ楽しめるイベントにぜひ足を運んでみてください。

杉並区立郷土博物館 季節を感じる年中行事イベント『端午の節供』

【日時】 2014/4/18（金）～5/14（水）9時～17時
（毎月曜、第三木曜日は休館。※祝日の場合は翌日休館）

【場所】 杉並区大宮 1-20-8

【観覧料】 100円（中学生以下は無料）

杉並区立郷土博物館 関連イベント『紋切りあそび』

【日時】 2014/5/5（月・祝）14時～15時30分（時間中は随時受付）※先着30名

【場所】 郷土博物館内 古民家

※事前申し込み不要。博物館観覧料が必要です。

【報道機関 問い合わせ先】

杉並区立郷土博物館 TEL：3317-0841

総務部広報課 TEL：3312-2111